

三輪北公民館だより

第41号
令和3年3月

コロナ禍における 公民館活動をふりかえって

希望にあふれる輝かしい春を迎えましたが、新型コロナウイルスが世界的に流行し、もう一年以上が経ちます。当初の混乱からはだいぶ収まってはきましたが、変異株という新たな見えない敵が増えました。これからも、感染防止の基本であるマスク着用・手洗い・三密を避けるなど、一人ひとりの行動が大切になってきます。

「つどい」「まなび」「むすぶ」が一番のウリの公民館に集まっちゃだめと言わなければならぬ……。公民館で活動することが生きがいであった人、交流することが楽しかった人たちは、どこで発散すればいいのでしょうか。色々な講座や行事が中止となり、これを機にやらなくてもいいという雰囲気になってしまわないか、という懸念もあり、コロナ禍であっても公民館ができることは何だろうか？と、考えて考えての一年でした。

十月以降の公民館講座は、四講座が中止となりました。チラシを全戸配布した後に、緊急事態宣言が発令され、そしてまたもや、

第4回公民館講座

地域人権教育推進講座(小学校成人教育委員会共催)
「タイ山地民族の子どもたちのくらし
～教育支援さくらプロジェクトの30年～」(1/9)



さくらプロジェクト代表 篠田隆司さん

～参加者の感想～

世界どこにあって一人ひとりが生き生きと生活していくために、どの子ども大切にされること。
そのためにできることを考えていきたい……

講座のお知らせを載せています
こちらをチェックしてね！

中止となってしまった公民館講座ですが……新年度にまた！

- ♣ 子育て講座「人形劇」
- ♣ 健康講座「小さな声で笑う笑いヨガ」
- ♣ 郷土の歴史学習講座「戦国時代の三輪北～鷲見家と北野城～」
- ♣ 児童・親子講座「ひなまつりコンサート」

緊急事態宣言延長という事態になってしまいました。開催中止のお知らせが不十分で、当日に来館された方には本当に申し訳ありませんでした。(公民館のホームページ)

中止になった公民館講座ですが……新年度にまた！
ピンチはチャンスと捉え、皆の知恵と前向きな思考で、コロナに負けない公民館活動に取り組んでいきたいと思っています。



三輪北公民館ホームページ
<http://miwakita.la.coocan.jp/>